

かわべ 議会だより

目次

令和2年第3回定例会	2
令和元年度決算の認定 及び委員会構成	3
総務委員会審査	4
議案ピックアップ	5
審議結果一覧	7
意見書	8
一般質問	10
議会日誌	14
編集後記	14

第2こども園 より

こどもたちの笑顔を見ていると、
こちらもつい笑顔になってしまいます。
こどもたちの愛おしい姿を見て、私たち
も育てられ励まされています。



一般会計予算 3千414万円余りを減額補正 全7会計の決算を認定



令和2年第3回定例会が9月8日から18日までの会期で開催されました。
「川辺町いじめ防止対策推進条例」等条例の制定案件2件、条例の一部改正案件3件、令和2年度各会計の補正予算案件、令和元年度決算認定案件などを可決・認定しました。

PICK
UP 1

**定例会初日に正副議長と各委員会の
委員選任を行い、議会の構成を改めました。**
(委員会構成は3頁)

議長・副議長就任の挨拶



ひらおか まさお
平岡 正男 議長

このたび、議長・副議長に就任することになりました。

身に余る光栄と感謝いたしますとともに、責任の重さを痛感しているところでございます。皆様方のお力添えを賜りながら、議会が公平、公正に、そして円滑に運営されるよう努めてまいります。

また、本町の発展と住民生活の向上に向け、^{まいしん}邁進できるよう共に職責を全ういたします。

皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。



いど みかね
井戸 三兼 副議長

委員会の構成

総務委員会

- 委員長 石原 利春
- 副委員長 古川 政久
- 委員 佐伯 雄幸
- 委員 瀬尾 俊春
- 委員 市原 敬夫
- 委員 櫻井 芳男
- 委員 桜井 真茂
- 委員 平岡 正男
- 委員 井戸 三兼

議会運営委員会

- 委員長 市原 敬夫
- 副委員長 瀬尾 俊春
- 委員 石原 利春
- 委員 古川 政久

議会報編集委員会

- 委員長 市原 敬夫
- 副委員長 瀬尾 俊春
- 委員 古川 政久



? 「議会の委員会」とは？

議会の内部組織で、本会議における審議の予備的調査・審査機関等として設置されています。川辺町には、上記3つの委員会があります。

PICK UP2 令和元年度決算を認定 歳出総額 79億6千万円

令和元年度の一般会計・各特別会計の決算は総務委員会に付託され、審査が行われました。
審査した会計は、一般会計を含め7会計で、町長をはじめ担当課長等の出席を求め、説明・質疑応答を行い、必要書類などの提出を求めました。
9月11日には、討論・採決を行い、審査に付託された全ての会計決算について、全会一致で認定すべきものと決定しました。

令和元年度各会計決算(千円以下四捨五入)

一般会計		国民健康保険事業	
歳入	52億5,096万円	歳入	10億417万円
歳出	50億161万円	歳出	9億7,242万円
後期高齢者医療		介護保険	
歳入	1億3,670万円	歳入	8億7,254万円
歳出	1億3,394万円	歳出	8億6,937万円
下水道事業		農業集落排水事業	
歳入	5億8,189万円	歳入	3,286万円
歳出	5億5,726万円	歳出	2,496万円
水道事業			
収益的収支		収入	2億5,933万円
		支出	2億4,976万円
資本的収支		収入	1億2,290万円
		支出	1億4,838万円
※資本的収支の不足額は、内部留保資金で補てんしました。			



総務委員会審査

9月定例会に上程された18件の議案は総務委員会に付託され、9月8日から4日間の日程で審査が行われました。

委員会に付託された議案について、各課から説明を受け、質疑応答・必要書類の提出を求め審査を進めました。審査に当たっては、延べ98件余りの質疑応答が行われ、9月11日に討論・採決を行った結果、審査に付された全ての議案について、全会一致で可決すべきものと決定しました。審査における質疑応答の主なものは次のとおりです。

川辺町国土強靱化地域計画有識者会議設置条例の制定について

Q 有識者会議の設置の目的及び組織構成。また、自主防災組織の今後の取組みについて伺います。

A 川辺町国土強靱化地域計画の策定に当たっては、有識者などから幅広く意見を聴取するため、委員15人以内(国、県の関係地方行政機関の職員・岐阜県警察・町議会議員・可茂消防事務組合・消防団長・自主防災組織など)で組織します。

自主防災組織は、各地域に一つは自主的に設置していただきたいと考えており、今後は各自治会と相談しつつ支援をしていきたいと考えます。

令和2年度川辺町一般会計補正予算(第3号)について

Q 新型コロナウイルス感染症対策事業(テレビ会議システム改修工事)について、今後、テレビ会議が一般化するとの説明であったが、テレビの設置数が過剰ではないか伺います。

A 現在、災害・コロナ関連会議、その他の会議も大半をテレビ会議又は、Web会議で行っています。

また、災害時においては、各市町村に警察、消防、県から職員が派遣され、各本部と連絡調整が行われることから、できるだけ多くの場所でテレビ会議等が可能となるよう整備を進めたいと考えています。



県とのWeb会議の様子

Q 立志のつどい開催事業の概要について伺います。

A 新型コロナウイルス感染症防止のため、バスを3台から4台に増車しました。10月7日午前中に立志式を開催し、翌日は納古山登山。最終日は高山市へ研修となっております。宿泊はありません。

令和元年度歳入歳出決算について

Q 昨年度、防災対策事業で、避難所用簡易テントと簡易ベッドを購入しているが、保管場所について伺います。

A 現在、中央公民館下の車庫に保管していますが、今年度、役場庁舎と中央公民館の間に倉庫を設置し保管する予定です。

Q 昨年度に策定された「小学校将来計画」について、今後、住民に対し、どのように周知されていくのか伺います。

A 今年度、早々に各自治会で説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症により3密を避けるため、開催時期を見送らせていただいています。

現在、少し収まってきたこともあり、先般、区長会でお願したところであります。また、今後は、多様な方法で情報を発信してまいりたいと考えています。

議案ピックアップ

定例会で審議された案件の中から、人事案件2件、条例案件4件、各会計補正予算、契約案件2件をピックアップして詳しく説明します。

PICK UP 1 人事案件



人権擁護委員

現人権擁護委員 まえだ ひでき 前田英樹氏の任期が12月31日で満了となるため、引き続き推薦することに全会一致で適任と答申しました。

任期：令和3年1月1日から令和5年12月31日(3年)

教育委員会委員

現教育委員会委員 おおわき ひ ふ み 大脇一二三氏の任期が9月30日で満了となるため、引き続き任命することに全会一致で同意しました。

任期：令和2年10月1日～令和6年9月30日まで(4年)

PICK UP 2 条例案件

川辺町国土強靱化地域計画有識者会議設置条例の制定

国土強靱化基本法第13条に基づき、国(県)が定める同基本計画との調和を保ち、本町でどのような自然災害が起こっても機能不全に陥らず、いつまでも元気であり続ける強靱な川辺町をつくるため、有識者などから意見を聴取し、本町の国土強靱化地域計画を策定するため、新たに条例を制定しました。



川辺町いじめ防止対策推進条例の制定

いじめ防止対策推進法に基づき、川辺町におけるいじめ防止等のための対策について基本理念を定め、町、町立学校その他関係する者の責務等を明らかにするとともに、町の施策に関する基本的な事項を定めることにより、いじめをなくし、子どもたちが安心して生活し、健やかに成長することができる環境を整えるための対策を、総合的かつ効果的に推進することを目的に、新たに条例を制定しました。

川辺町手数料徴収条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定による通知カード及び個人番号カード並びに情報提供ネットワークシステムによる特定個人情報の提供等に関する省令の一部改正(令和2年5月25日施行)に伴い、必要な改正をしました。

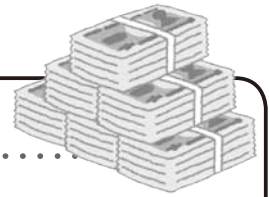
川辺町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準及び指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の一部を改正する省令が公布され、居宅介護支援事業所における管理者要件について、やむを得ない理由がある場合について、主任介護支援専門員を管理者としない取扱いが可能となったことに伴い、必要な改正をしました。



PICK UP3 各会計補正予算

一般会計では、追加の財政需要に対する予算の補正が行われました。



一般会計補正予算(専決第2号)の内容

◆歳出

- ・水道事業会計補助金
《水道基本料金の免除(4ヶ月)他》(3,050万円)
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業
《事業継続追い風助成金》(7,500万円)
《避難所感染対策資機材等の購入》(1,395万3千円)
《ふるさとかわべ学生応援給付金》(3,300万円)

◆歳入

- ・新型コロナウイルス感染症対応地域の活力補助金(県:490万円)
- ・避難所生活環境確保事業費補助金(県:694万3千円)
- ・財政調整基金繰入金(1億4,020万4千円)

一般会計補正予算(第3号)の内容

◆歳出

- ・「川辺おうちごはん・おかわり券」発行事業(2,262万円)
- ・新型コロナウイルス飛沫感染対策費
やすらぎの家・議場・保健センター・
庁舎事務所・確定申告会場(411万2千円)
- ・テレビ会議システム改修工事等(378万7千円)
- ・雇用調整支援補助金交付事業(300万円)
- ・ふれ愛まつり開催事業(▲407万1千円)
- ・プレミアム商品券発行補助金(▲360万円)
- ・危険木伐採委託料(441万7千円)
- ・町道改良工事(▲6,029万3千円)
- ・下水道事業負担金(654万4千円)
- ・海洋センタープール管理運営経費(▲588万2千円) など

◆歳入

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国:1億8,850万2千円)
- ・社会保障・税番号制度システム整備補助金(国:487万8千円)
- ・社会資本整備総合交付金(国:▲1,259万5千円)
- ・防災安全交付金(国:▲2,121万8千円)
- ・地籍調査費負担金(県:▲380万2千円)
- ・樹木伐採事業費補助金(県:220万8千円)
- ・介護保険特別会計繰入金(582万7千円)
- ・町債(町道新設改良事業等)(▲3,000万円)
- ・財政調整基金繰入金(▲1億8,529万2千円) など

【その他特別会計補正状況】

会計名	補正額
国民健康保険事業	780万6千円
後期高齢者医療	338万2千円
介護保険	788万7千円
水道事業(資本的支出)	2,150万円
下水道事業(収益的収入)	637万3千円
〃(収益的支出)	99万7千円
〃(資本的収入)	650万2千円

PICK UP4 契約案件

デジタル移動通信システム 整備工事請負契約

契約金額	8,547万円
工期	令和3年3月19日
契約の相手方	中央電子光学株式会社 廣見支店
契約内容	既存無線設備の更新 (統制局、中継局、移動局等)

川辺町福祉バス 購入契約

契約金額	781万円
納入期限	令和3年3月19日
契約の相手方	有限会社 足立自動車
契約内容	29人乗りバス (老朽化により更新)

こんなことが決まりました。

令和2年9月定例会審議結果

件 名	採決状況 (賛成：反対)	結果
令和元年度決算に係る健全化判断比率について	報告のみ	
令和元年度決算に係る資金不足比率について	報告のみ	
放棄した債権について(放課後児童クラブ利用料)	報告のみ	
放棄した債権について(学校給食費)	報告のみ	
専決処分について承認を求める件 《令和2年度川辺町一般会計補正予算(専決第2号)》	賛成 8：反対 0	承認
専決処分について承認を求める件 《令和2年度川辺町水道事業会計補正予算(専決第1号)》	賛成 8：反対 0	承認
人権擁護委員の候補者の推薦について	賛成 8：反対 0	適任と答申
川辺町教育委員会委員の任命につき同意を求める件	賛成 8：反対 0	同意
デジタル移動通信システム整備工事請負契約の締結について	賛成 8：反対 0	可決
川辺町国土強靱化地域計画有識者会議設置条例の制定	賛成 8：反対 0	可決
川辺町いじめ防止対策推進条例の制定	賛成 8：反対 0	可決
川辺町手数料徴収条例の一部を改正する条例	賛成 8：反対 0	可決
川辺町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する 基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成 8：反対 0	可決
川辺町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する 基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成 8：反対 0	可決
令和2年度川辺町一般会計補正予算(第3号)	賛成 8：反対 0	可決
令和2年度川辺町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	賛成 8：反対 0	可決
令和2年度川辺町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	賛成 8：反対 0	可決
令和2年度川辺町介護保険特別会計補正予算(第2号)	賛成 8：反対 0	可決
令和2年度川辺町水道事業会計補正予算(第2号)	賛成 8：反対 0	可決
令和2年度川辺町下水道事業会計補正予算(第2号)	賛成 8：反対 0	可決
令和元年度川辺町一般会計歳入歳出決算認定について	賛成 8：反対 0	認定

令和2年9月定例会審議結果(つづき)

件 名	採決状況 (賛成：反対)	結果
令和元年度川辺町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 8：反対 0	認定
令和元年度川辺町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 8：反対 0	認定
令和元年度川辺町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 8：反対 0	認定
令和元年度川辺町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 8：反対 0	認定
令和元年度川辺町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 8：反対 0	認定
令和元年度川辺町水道事業会計決算認定について	賛成 8：反対 0	認定
川辺町福祉バス購入契約の締結について	賛成 8：反対 0	可決
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書	賛成 8：反対 0	可決
新型コロナウイルス感染症に係る新たな支援制度の創設を求める意見書	賛成 8：反対 0	可決



定例会最終日に次の意見書 **2** 件が提出され、
採決の結果、全会一致で可決されました。

意見書

1

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に 対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう、総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
- 5 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月18日

岐阜県川辺町議会

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済
産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、
まち・ひと・しごと創生担当大臣



意見書

2

新型コロナウイルス感染症に係る新たな支援制度の創設を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大により、医療機関は、その対応に奔走し、介護施設、介護事業所(以下「介護施設等」という。)は、感染に怯えながら介護を提供している。

こうした中で、多くの医療機関では、患者が感染を恐れ、外来の受診を控えたことにより、患者数が減少するとともに、介護施設等でも同様に、感染を恐れた利用者及び新規利用者の減少が起きている。また、感染症患者受入れ医療機関では、感染者のための専門病床の確保、医師及び看護師等の特別勤務体制を整えたことから、入院患者の受入れが減少するとともに、手術、検査、健康診断の先延ばし等が起きている。

以上のことから、医療機関及び介護施設等の収入は大幅に減少し、厳しい経営を強いられている。

国におかれては、新型コロナウイルス感染症の影響から医療機関及び介護施設等を守り、安全、安心な医療、介護を維持するため、下記事項について至急対応されるよう強く求める。

記

- 1 医療機関及び介護施設等の事業の継続に資する新たな支援制度を創設すること。
- 2 医療機関及び介護施設等で働く人々の雇用の安定が確保できるよう手だてをとること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月18日

岐阜県川辺町議会

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
財務大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官





今聞きたいと
こんなこと

一般質問

「一般質問」とは？

皆さんの生活に関わる大切な内容について、町議会議員が町政に関わる全てのことを問いただし、執行部の公式見解を引き出すことができる機会であり、住民からの重大な関心と期待をもたれる議員活動の1つです。

質問事項一覧

※質問順に掲載

4人の議員が質問、36人が傍聴しました。

質問番号	議員名	内 容
1	いちはら たかお 市原 敬夫 議員	高齢者の活躍の場と貧困問題について
2	さくら いもとしげ 桜井 真茂 議員	新型コロナウイルス感染防止対策事業について
3		比久見工場跡地の買収失敗について
4		町長の奥様の店の土のうについて
5	ふるかわ まさひさ 古川 政久 議員	新型コロナウイルス感染症対策と町の財政状況について
6	さくら いよしお 桜井 芳男 議員	今後のまちづくりについて

※「議会だより」では、一般質問と答弁を要約してあります。全文は、町HPをご覧ください。
<https://www.kawabe-gifu.jp/>

A

①町では、高齢者の社会参加による生きがい対策として、昭和60年に高齢者能力活用協会（現：シルバー人材センター）が発足し、現在39名が登録し活動しています。

また、役場では今年度、会計年度任用職員として、65歳以上の方を28名採用しました。年齢制限をなくした募集も、高

Q

一般質問 1

市原敬夫 議員

高齢者の諸問題について

健康福祉課長

困った時は相談ください

急速に少子高齢化が進む中で、川辺町の人口に占める割合は、年々高くなっています。そこで、お尋ねします。

①高齢者の方が、今まで培った経験や能力を最大限活用できる場の構築が必要であると考えます。町では、高齢者の能力を積極的に活用できる場を率先して創り出す考えはあるか。

②核家族化より、高齢者のみの世帯が多くなっています。町では、高齢者世帯の貧困問題について、どのように実態を把握し、どのような対策を立てているか。

高齢者の活躍の場の提供になると考えています。

町としては、働く意欲のある方が自ら行動することが基本だと考えます。

②平成27年に生活困窮者自立支援法が施行され、岐阜県では、生活や就労などの相談支援事業を行う「生活困窮者自立支援事業」を開始し、県生活支援・相談支援センターの窓口を中濃・飛騨支所として、可茂総合庁舎内に設置しています。

令和元年度の状況は、高齢者の生活困窮の相談は0件で、生活保護の相談は2件でした。

今後も、県及び社会福祉協議会と連携しながら高齢者が安心して暮らせるよう対応していきます。



川辺町シルバー人材センター

2 一般質問

桜井真茂 議員

町の新型コロナウイルス対策について

町長

今後も行政と議会が連携して対応

Q 未曾有の災害に匹敵する新型コロナウイルスは、全世界の人を苦しめ終息する兆しがありません。

そこで、お尋ねします。

① 他市町村長や町民から、川辺町のコロナ感染症対応は、積極的に素晴らしいとの評価を得ていることをどう思われるか。

② おうちごはん券、商品券、追い風助成金、ふるさとかわべ学生応援給付金など矢継ぎ早に支援を行ったのは、町長ではなく、議会だと思っているが、それについてどう思われるか。

③ 終息を終わてない状況下で、今後何か対策を考えているか。

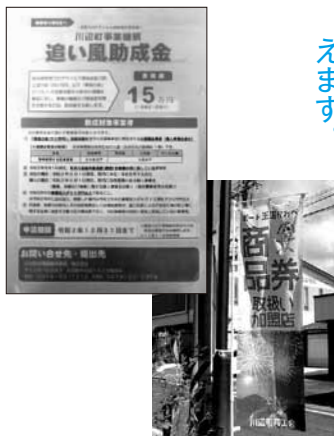
②① 9月議会に提案中の施策を含め、5弾のコロナウイルス感染症対策を実施してきまし。これらの施策は、職員の創意工夫から発案されたもの、議員さんから提案を受けたものもあります。行政が主導で政策を実行したか、議会

がしたかは問題ではなく、行政と議会が同じ目的のために力を合わせた結果だと思えます。

③ 警戒を緩めると3度目の感染拡大に繋がる可能性があります。

引き続き一人一人の警戒を緩めないことが肝要です。感染症予防の基本である、ソーシャルディスタンス・手洗い・うがい・マスクを励行し、3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けていただくことが重要です。

今後は、雇用維持・家庭向け支援・消費喚起などの経済の立て直しや医療体制強化のために必要とあれば、躊躇なく対策を打っていききたいと考えます。



3 一般質問

桜井真茂 議員

工場跡地の失敗の経緯と政治姿勢について

町長

工場跡地問題については、常に最善をつくした

Q 町長は、ご自身の5期目の選挙の際に、公約とした比久見の工場跡地の「道の駅構想」について、やっと構想図もできあがったタイミングで、その工場跡地が民間企業に売却されてしまいました。

そこで、お尋ねします。

① この土地の所有者と食事でも取りながら、何度、値段交渉や打合せをしたか。経緯経過を説明して欲しい。

② この計画を政治生命を掛けて推し進める気だったか。

③ この買収した企業の可児工場を訪問した理由は何か。

① 用地交渉は、役場と先様の事務所で6回行っております。これとは別に、2度会食を伴う懇談を重ねました。

用地交渉が難航したのは、用地価格の問題及び地下埋蔵物の処理問題が大きな争点となったからです。また、当時折悪しく、瑕疵

担保責任に関する国家的な事件が発覚し、用地の売買価格にも大きな影響を与えました。結果、交渉は決裂し、未来投資会議は解散することになりました。

② 川辺町の将来のために飛躍・発展する大きな契機を作れないものかと考えた末に発案したもので、私として全力を尽くしたつもりです。

「政治生命を掛ける」とは自らの覚悟を示す言葉であり、人から問われるものではありません。

③ 先方の招請で用地を購入された企業を訪問しました。会社を訪問したのは、川辺町へ進出する企業の概要を知るためです。



比久見地内 工場跡地

4 一般質問

桜井真茂 議員

災害時における公助のあり方について

基盤整備課長・
総務課長・町長

全力でサポートします

Q 先般大雨が降った時に、町長の奥様が経営する店の前に土嚢が並べてありました。普段から災害が発生した時は、自助・共助・公助と何回も言っておられる町長が、浸水防止の土嚢を町職員を使って並べるとはどういうことですか。

そこで、お尋ねいたします。

① 店に土嚢を並べる作業を建設物価また工事として設計すると、いくらかかるか。

② 対策本部である総務課は、どのような経緯で土嚢を並べられたのか。

③ 自助で、自分で土嚢袋を買って、共助で、友人や親戚でやるうとは思わなかったのか。

A

(基盤整備課長)

① 県発行の「積算基準及び歩掛表」を参考に算出しますと土嚢仕拵・積立で1千630円、土嚢撤去で589円、合計2千219円が1袋にかかる設計金額です。

(総務課長)

② 7月6日から9日、中濃から

飛騨地方を中心に記録的な大雨となり、県内各地に甚大な被害をもたらした時のことです。

特に8日、午前7時から9時頃にかけて、川辺町内で40ミリから50ミリの雨量を観測し、7時10分頃に一斉に入電があったため、人的及び物的被害を最小限に抑えるため、直ちに職員による現地確認と土嚢の手配を行い各所へ配付しました。

(町長)

③ 自助の備えがおろそかであったといわざるをえません。

謹んでお詫び申し上げます。

町民の皆さんは、緊急の場合、事態が切迫して危険を感じた場合は、躊躇なく役場へ連絡ください。行政も全力で皆さんをサポートします。



土嚢設置例

5 一般質問

古川政久 議員

コロナ禍における財政見通しはどうか

税務課長・
総務課長

財政状況は健全性を維持している

Q

新型コロナウイルス感染症に対応するため、各種対策事業を他町村と比較しても積極的に取り組んでいただいていると評価しております。

そこで、お尋ねします。

① 令和2年度当初に見込んだ税収等を下方修正する可能性はあるか。また、令和3年度の見解はどうか。

② 新型コロナウイルス感染症の影響は、令和2年度の事業にどのような影響を与えているか。

③ 「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業」の主たる事業と財源について。また、財政調整基金の残高はいくらになったのか。

④ 今後、第3波、第4波に対応して、財政との調整をどのように行うつもりか。

A

(税務課長)

① 令和2年度の町税の対予算での収納見込みについては全体で見れば下方修正の可能性は

低いと考えています。

令和3年度の税収見込みは、町税については、課税対象となる所得、固定資産等が新型コロナウイルス感染症による経済的な影響を受けることから、税収が減少する可能性が高いと推測します。

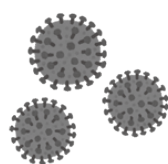
(総務課長)

② 令和2年度当初予算において計画しておりました各種イベントや事業が、感染防止の観点から中止せざるを得ないなど大きな影響を受けております。

③ 9月議会までの事業は、計26事業で44項目総事業費14億1千485万2千円です。

※②③の詳細は、13ページに掲げてます。

④ 今後の財源不足、緊急時の財政支出に対する備えについては、現状で十分に対応可能な状態であると考えています。



町長

第5次総合計画に衆知を結集していく

Q

町長は、比久見工場跡地の有効活用を引き続き検討されているようですが、可児市の民間会社が土地を購入してしまい、町が直接、工場跡地を活用する術は完全になくなりました。

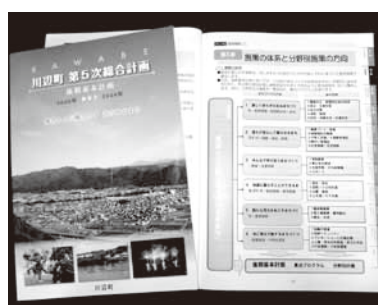
これに代わる、川辺町の今後の町づくりに関してのお考えをお聞かせ下さい。

A

川辺町が、今直面している問題は緩やかに進む人口減少と移住・定住問題、児童減少に伴う小学校統合と小中一貫校による特色ある教育の推進、増加する高齢者とその介護問題、障害者福祉対策、結婚から妊娠・出産・子育てへの一貫した支援、年を追うごとに激甚化する災害への対応と国土強靱化対策、東海環状・41号美濃加茂バイパスの完成により向上したアクセス有効活用、農林商工などの産業振興、基礎的自治体として道路・橋梁・上下水道の基盤整備など多岐にわたっています。

ご承知の通り、これは一挙に解決できるような問題ではありません。防災・減災対策では、コロナ対策を施した避難所の設置、防災行政無線のデジタル化、地域防災計画の見直し、国土強靱化地域計画の策定など、次々と国土を襲う自然災害への対応が急務となっています。

一言で言えば、迫り来る課題を一つ一つ丁寧に解決しながら、夢ふくらむ元気なまち、第5次総合計画で掲げた「清流と人が織りなす活力あるまち」に向けて、衆知を結集し力を合わせて、共に邁進してゆくことだと思います。



第5次総合計画（後期基本計画）
2020～2024

一般質問(古川政久議員)質問番号5「新型コロナウイルス感染症対策と町の財政状況について」の②③の詳細は次のとおりです。

② 新型コロナウイルスで中止となった主な事業と予算額

川辺おどり・花火大会	505万7千円
川辺ふれ愛まつり	407万1千円
各種講演会	438万円
川辺清流レガッタ及び 全国市町村交流レガッタ	550万2千円

③ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(主な事業)

特別定額給付金	10億3千232万5千円
かわべ応援商品券	1億498万5千円
事業継続追い風助成金	7千526万8千円
川辺おうちごはん券(2回分)	4千529万8千円
ふるさとかわべ学生応援給付金	3千300万円
水道基本料金免除(4ヶ月)他	3千50万円

財源の内訳と財政調整基金の残高等

国庫支出金	13億1千71万9千円
県支出金	1千521万円
寄附金	240万1千円
一般財源	8千652万2千円
9月補正後の基金残高(見込)	15億3千652万6千円



議会日誌 令和2年8月～10月

8月

- 19日 新任議員研修会
- 21日 国民健康保険
運営協議会
- 24日 議会行政連絡会議
- 28日 議会運営委員会
- 31日 可茂消防事務組合議会
(臨時会)・
岐阜県町村議会議長会
臨時総会・
評議委員会

9月

- 8日 定例会(初日)・
総務委員会
- 9日
、
11日 総務委員会
- 18日 定例会(最終日)
- 28日 議会報編集委員会
- 30日 介護保険事業計画等
策定委員会・
川辺町防災会議

10月

- 5日 可茂町村議会議員
研修会
- 7日 岐阜県町村議会議長会
定期総会及び正副議長
研修会
- 12日 議会報編集委員会
- 20日 議会報編集委員会



お知らせ

次回 第4回定例会の予定



- 12月4日 定例会(初日)
総務委員会
- 7日 総務委員会
- 8日 総務委員会
- 9日 総務委員会
- 16日 定例会(最終日)
一般質問

(※日程は都合により変更となることがあります)

CATV 議会を動画で見よう

一般質問の様子をC C ネットで放映しています。放映予定日は、定例会最終日の直近の土曜日と日曜日です。具体的な日程等は、ケーブルテレビの地域情報番組で案内されます。皆さん是非ご覧ください。

📻 議会を傍聴しよう

議会及び委員会は傍聴ができますので、是非お越しください。

編集後記

議会報第165号をお届けします。

9月議会では、議長・副議長と各委員会の委員構成が変わりました。新しい体制で、議会を運営していきます。

また、前号から一般質問も要約して掲載しています。

この議会報は、皆様に少しでも議会活動をご理解いただくためのものですので、お気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。

新型コロナウイルス感染症は、未だ終息する気配はありませんが、基本的な予防対策を心掛け、感染症にかからないよう注意し、実りの秋、食欲の秋、短い秋をお元気で過ごしてください。

T・I

議会だより・議会全般に対するご意見やご感想がございましたら、FAX、メールにてお寄せください。

FAX : 0574-53-2374 メールアドレス : gikai@kawabe-gifu.jp